



ガスファンヒーター

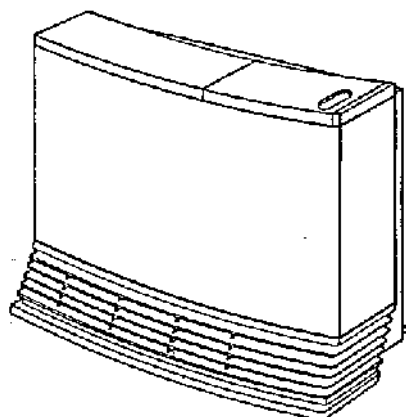
取扱説明書

43-742・932・942・952型 43-743・933・943・953型

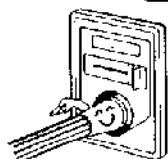
43-748・938・948・958型 43-749・939・949・959型

保証書付

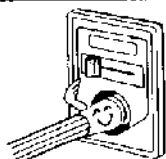
型式の呼び HF2502 HF3002
HF2502TZ HF2502T
HF3002TZ HF3002T



ガス器具をお使いになるときのご注意



ガスゴム管も
ときどき点検
よいゴム管を
カッチリと



ガス器具を
お使いになった
あとは必ず
ガス元せんも
閉める習慣を



30分に1回
1分間程度



ガス器具は
ガスの種類
にあった
正しいものを

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーター
をお求めいただきありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保存してください。

もくじ

- 各部の名称 2
- 特に注意していただきたいこと 4
- 器具の設置 10
- 使用手順 12
- 使用時のご注意 19
（安全装置が作動したときの処置方法）
- 日常の点検・手入れ 21
- 故障・異常の見方け方と処置方法 24
- 長期間使用しない場合 26
- アフターサービスのお申し込み 27
- 特長 28
- 寸法図と仕様一覧表 29

換気にご注意

この器具は、強制給排気式（FF式）では
ありませんので換気が必要です。

各部の名称

(操作部)

43-742-932-942-952型
43-743-933-943-953型

室温表示ランプ(赤、点滅)

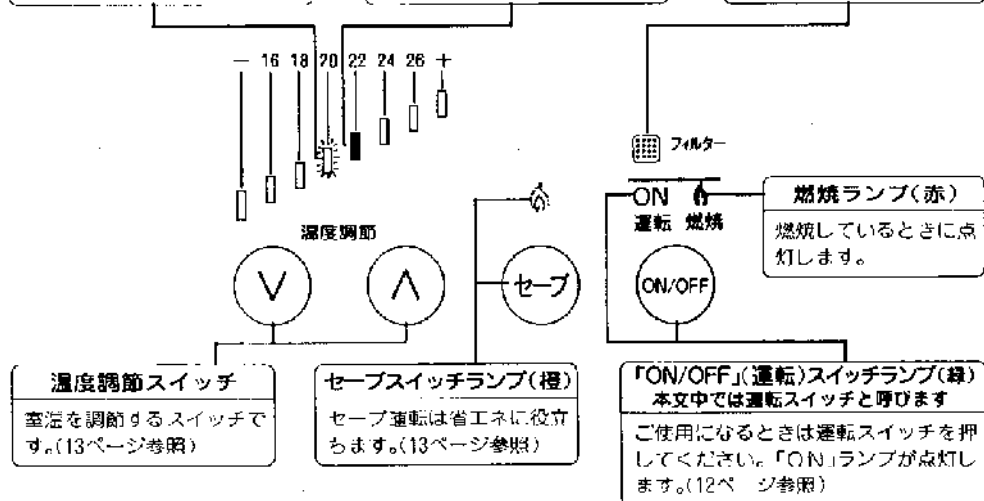
赤ランプが点滅して現在の室温をお知らせします。

設定室温ランプ(赤、点灯)

温度調節スイッチで設定した室温を赤いランプの点灯でお知らせします。

フィルターサイン(橙)

フィルターにはこりなどがつまると点灯します。この場合は必ずお手入れしてください。(22ページ参照)



[おはようデジタルタイマー付] 15~18ページ参照

43-748-938-948-958型
43-749-939-949-959型

時刻合わせ「時」「分」スイッチ

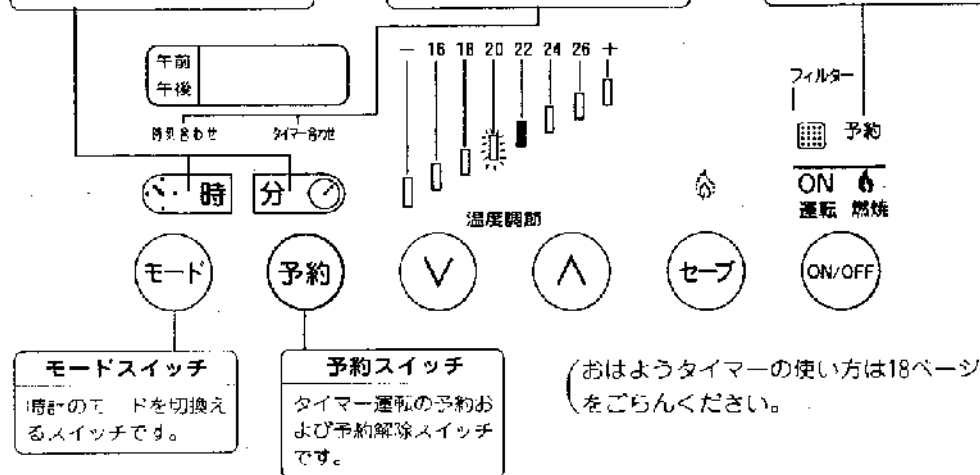
時刻を合わせるときのスイッチです。

モード表示ランプ

モードスイッチで切替えたモードの状態をランプの点滅でお知らせします。

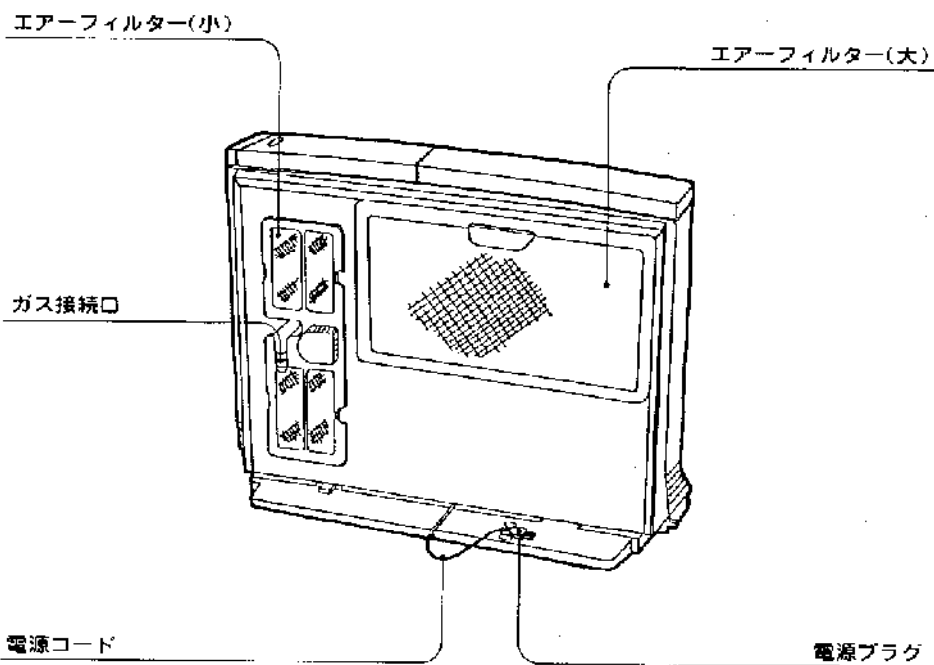
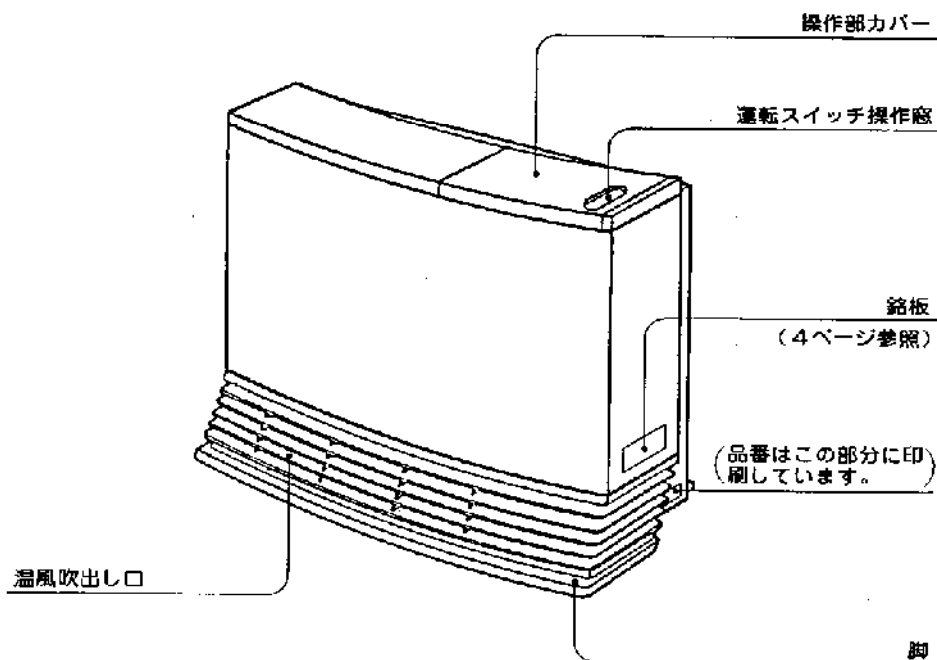
予約ランプ(赤)

タイマー予約をしているときに点灯します。



(おはようタイマーの使い方は18ページ)をごらんください。

各部の名称②



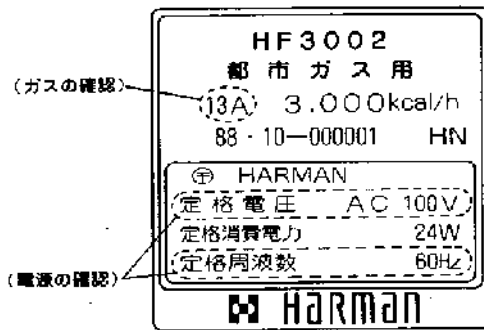
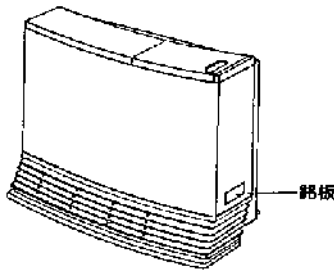
特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

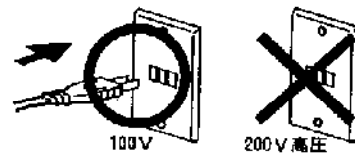
使用ガス・使用電源についてのご注意

- 器具本体（銘板）に表示されたガス（ガスグループ）以外のガスでは使用しないでください。

- 器具本体（銘板）に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使用しないでください。



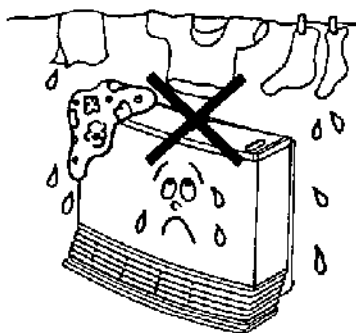
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 電源の電圧と周波数を確かめてください。この器具は交流100V・60Hz用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。
- 転売されたときにもガスの種類、電源周波数の一致を必ず確かめてください。部品の交換や調整が必要となる場合があります。この場合に要する費用は保証期間内でも有料となります。



特に注意していただきたいこと ②

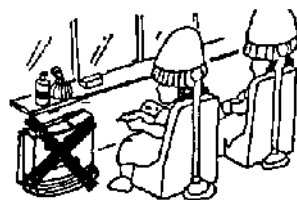
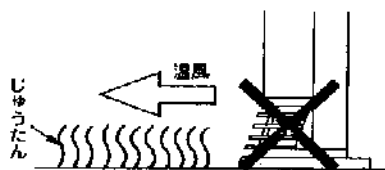
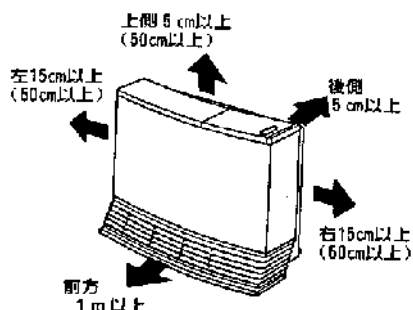
用途についてのご注意

- 暖房以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しないでください。
衣類などが落下して器具に触れますと、火災になる危険があります。
- 衣類などを器具の上に置いたり、掛けたりしないでください。
衣類などが温風吹出し口やエアフィルターをふさぐと器具内に熱がこもり、大変危険です。



使用場所についてのご注意

- 家具、壁、カーテンなど燃えやすいものや、引火性のものからは、じゅうぶんに離してください。不完全燃焼や、火災の危険があります。後の壁から5cm、上方の壁または横の壁のうちいずれか一方は50cm、あとは15cm、前方は1m以内に家具、建具などの障害物のない位置を選んでください。
- 器具の使用場所は、お部屋の元せんの近くをお選びください。
ゴム管を長くすると、あやまってふんだりひっかけたりするおそれがありますので、できるだけ元せんの近くで使用してください。
- 毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板等を敷いて水平にしてください。
温風がじゅうたんにあたり、変色するおそれがあります。
- 理・美容院、メッキ・塗装工場、繊維関係の工場などスプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼりの多い場所では使用しないでください。
器具の故障や、腐食性ガスの発生により鏡・ガラスなどを傷める原因になります。



特に注意していただきたいこと ③

- 強い風の吹き込む所では使用しないでください。炎が風で消えることがあります。換気するときにも、強い風があたらないようにご注意ください。



使用上のご注意

ガス漏れ予防

43-742・932・942・952型 (タイマーなし)
43-743・933・943・953型 (タイマーなし)

- ゴム管は内径 9.5mmのガス用ゴム管または、ガスコード (13A 専用) を使用し、ビニール管は絶対に使用しないでください。ビニール管は弾力性がなく、熱に弱く危険です。



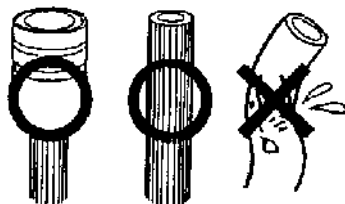
ゆるみ ひび割れ

43-748・938・948・958型 (タイマー付)
43-749・939・949・959型 (タイマー付)

- ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー付器具専用のガスコード (13A 地区)、 (LP 地区) または強化ガスホース (6C、6A 地区) をお使いください。
- 一般のガス用ゴム管やガスコード、ビニール管は使用できません。

13A・LP地区	ガスコード(着脱式)
6C・6A地区	強化ガスホース

ガスコード ガス用ゴム管 ビニール管



(13A 専用)

ガスコード
(13A・LP地区)



強化ガスホース
(6C・6A地区)



ガス用ゴム管

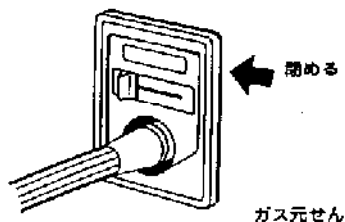


ビニール管



特に注意していただきたいこと ④

- 使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめてください。
- お出かけやおやすみの際には、ガス元せんも必ず閉めてください。(タイマー運転時はこの限りではありません。)
- 外出・就寝時には、必ず消火してください。

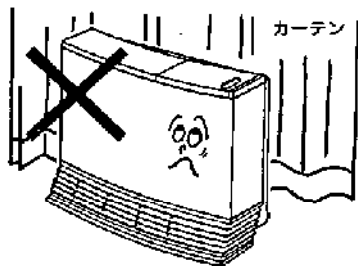
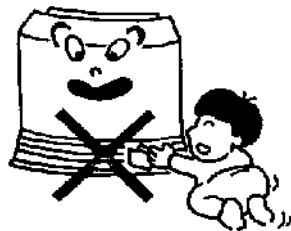


タイマー運転による自動消火

- タイマーで燃焼を開始してから約1時間経過すると自動的に消火します。詳細は18ページを参照してください。

火災予防

- 紙・布・異物などを温風吹出し口やエアフィルターの中に入れてたり、ふさいだりしないでください。
火災や、器具の異常過熱の危険があります。
- 器具の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。またカーテンや、衣類などを温風吹出し口に近づけないでください。
異常過熱や火災の危険があります。
- ヘアスプレーなど引火物を器具の近くで使用しないでください。
炎は見えませんが、引火するおそれがあります。
- 火をつけたまま、持ち運ばないでください。
ゴム管が折れ曲がったり、抜けたりして危険です。
- 火をつけたまま外出・就寝は絶対にしないでください。

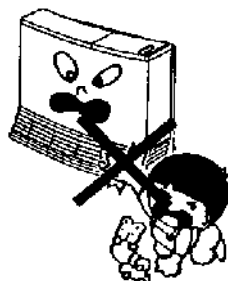


特に注意していただきたいこと ⑤

やけどのご注意

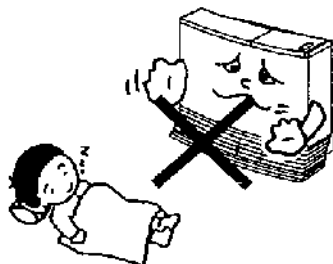
- ご使用中および使用直後は、温風吹出し口とその周辺およびエアフィルター部は熱くなり、やけどの恐れがありますので、手を触れたりしないでください。

特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。



- 温風をじかに長時間お体にあてますとやけどの恐れがあります。特に乳幼児、お子様お年寄り、病気の方などがお使いになるときは、周囲の方が注意をしてあげてください。

低い漏度でも長時間温風にあたりますとやけどの危険があります。



- 小さなお子様勝手に運転操作をしないようご注意ください。

- 器具の上に腰掛けたり、乗ったりしないでください。

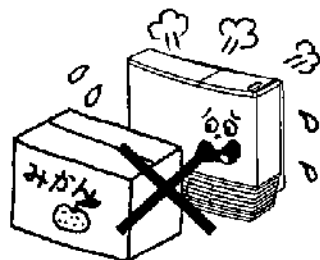
やけどや器具が変形するおそれがあります。



過熱防止

- 温風吹出し口の前に物を置いたり、器具の後面（エアフィルター部）をふさいだりしないでください。

異常過熱して、器具に熱影響をあたえるばかりでなく、お部屋があたたまらないこともあります。



枝毛用化粧品使用のご注意

- ファンヒーターで暖房している部屋では、シリコンを配合した枝毛用コート、ヘアトリートメント化粧品(各商品名記載)は、点火ミスや途中消火等故障の原因となりますので使用しないで下さい。

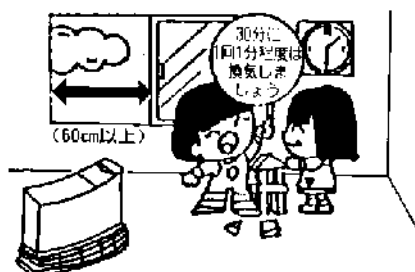
特に注意していただきたいこと ⑥

ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ガス元せんを閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり換気扇その他電気器具に触れたり（スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。火や火花で引火し爆発事故を起こす危険性があります。

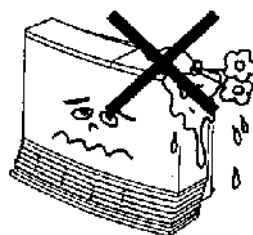
換気のご注意

- 使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして十分な換気をしてください。
この器具は強制給排気式（FF式）ではありませんので換気が必要です。



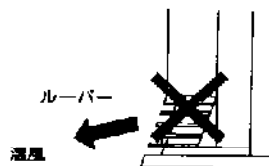
水ぬれのご注意

- 器具に水は禁物です。花瓶をのせたり、水のかかる所で使用しないでください。器具内に水が入ると、故障の原因となり漏電・火災の危険があります。



温風吹出し口のご注意

- 温風吹出し口のルーバーの角度を故意に変えないでください。床（カーペット等）が変色したり、器具の故障の原因となります。掃除の時は特にご注意ください。



異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用をやめ（運転スイッチを切り、ガス元せんを閉じる）十分な点検をお願いします。
（[故障・異常の見分け方と処置方法](#)）については19・20・24ページをお読みください。）

日常の点検・手入れ

- 日常の点検・手入れは必ず行ってください。
（詳しくは21ページをお読みください。）
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。不完全な修理は危険です。

器具の設置

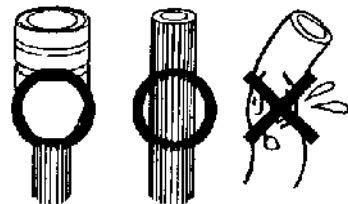
使用場所についてのご注意

- ご使用になる場合は、5ページの使用場所についてのご注意をお読みください。

ガスの接続 43-742・932・942・952型 43-743・933・943・953型(タイマーなし)

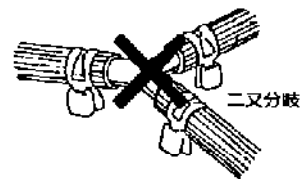
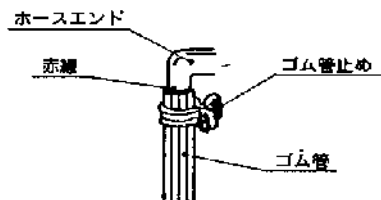
- ゴム管は内径 9.5mmのガス用ゴム管または、ガスコードを使用し、ビニール管は絶対に使用しないでください。
ビニール管は弾力性がなく、熱に弱く危険です。
- ガスコード(強化型小口径ガスホース)は13A・LPガス器具のみ使用可能です。

ガスコード ガス用ゴム管 ビニール管

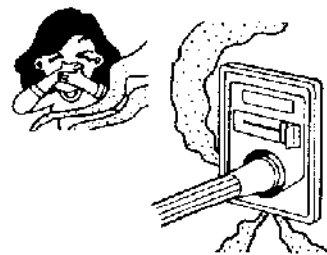


(13A・LPガス) 専用

- ゴム管はホースエンドの赤線まで差し込み、ゴム管止めでしっかり止めてください。短め(3m以内)で使用し、折れ、ねじれ、引っ張りなどのないようにしてください。また、器具の下を通したり、器具に触れたりしないようにして使用してください。
- ゴム管の継ぎたしや、二又分岐は行なわないでください。
- ゴム管は他のお部屋から(使用するお部屋まで)延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。



- ゴム管は良質のものを用いてください。
ゴム管が古くなりますと、ガス元せんや器具のホースエンドから抜けやすくなったり、ヒビ割れてガス漏れの原因になり危険です。
- ゴム管の器具接続やガス元せん接続に「カチット」を接続すれば接続が簡単で便利になるだけでなく、接続不良によるガス漏れを防ぐことができます。



器具の設置 ②

ガスの接続 43-748・938・948・958型 43-749・939・949・959型(タイマー付)

- ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー付器具専用のガスコード(13A地区)〈LP地区〉または強化ガスホース(6C、6A地区)をお使いください。

ガスコード
(13A・LP地区)



強化ガスホース
(6C・6A地区)



一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。

ガス用ゴム管



ビニール管



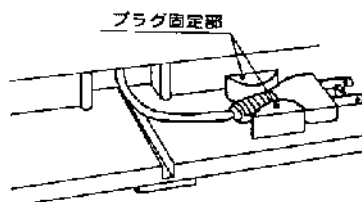
13A・LP地区	ガスコード(着脱式)
6C・6A地区	強化ガスホース

〈ご注意〉

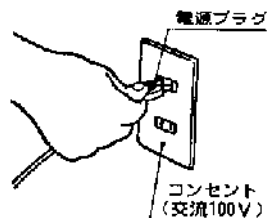
- ガスコードや強化ガスホースの継ぎたし等はしないでください。
- ガスコードや強化ガスホースは器具に触れたり、器具の下を通したりしないようにしてください。
- ガスコードや強化ガスホースは他のお部屋から使用するお部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
- 強化ガスホースやガスコードの器具への取付けは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションに依頼してください。

電源の接続

- 器具後面下部のプラグ固定部に固定している電源プラグを外してから、電源コードを引っ張って取り出します。



- 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。



使用手順

点火前の準備と確認

- 「ON/OFF」(運転)スイッチ(以下運転スイッチと呼びます)の「OFF」、(運転ランプON、が点灯していること)を確認したのち、ガス元せんを全開にしてください。

〈ご注意〉

ガス元せんが全開になっていないと点火しにくかったり、正常な燃焼ができなくなり、安全装置がはたらいて消火してしまうことがあります。

点 火

運転スイッチを押してください。運転ランプ(緑色)が点灯します。「5～10秒」で点火し、燃焼ランプ(赤色)が点灯します。



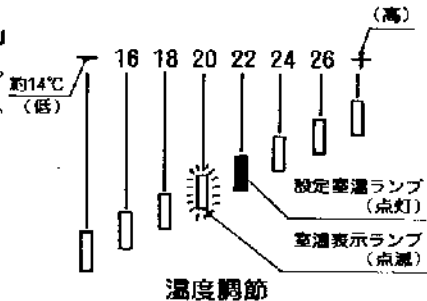
- 運転スイッチを押すと温風吹出し口から風が出ます。
- 点火後、1分程度は室温にかかわらず強燃焼します。
- はじめて使用するときや、しばらく使わなかったときは、ガス配管内に空気が入って点火しにくいことがあります。このときは、「燃焼ランプ」が点滅しますので、2～3回運転操作をくり返してください。



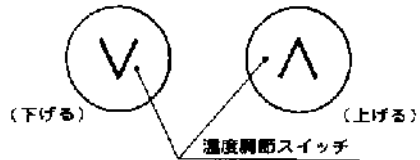
使用手順②

温度調節

- 温度調節スイッチ「V(さげる)、^ (あげる)」を押し、お好みの室温に設定してください。ルームサーキ（室温調節器）の働きにより、「強燃焼」、「弱燃焼」の切り替えで自動的に室温をほぼ一定に保ちます。設定された室温は設定室温ランプ（赤色）が点灯して表示します。



- 一度セットした設定室温は、マイコンが記憶しています。ただし電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した時は設定室温は解除され、再通電後は自動的に「22」となります。



- 室温は、室温表示ランプ（赤色）が点滅して、お知らせします。器具の設置条件（すきま風、直射日光など）によって室温表示ランプと室温が多少ずれることがあります。

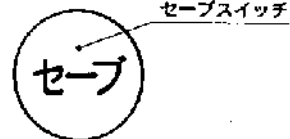
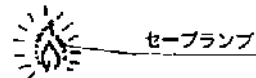
〈ご注意〉

設定温度と室温が一致した場合、ランプ（赤色）は連続点灯します。

- お部屋の構造、設置場所、外気の温度などによっては「-」（低）の位置でも温度が上がっていくことがあります。このときは、運転スイッチを押して消火してください。

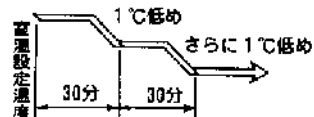
セーブ運転

セーブスイッチを押してください。セーブランプ（橙色）が点灯して、セーブ運転を行います。



セーブ運転とは：自動的に少しずつ室温を下げて省エネに役立ちます。

（設定室温までお部屋があたたまった後）
2℃、30分に1℃ずつ設定室温を下げます。この時、設定室温ランプの表示は変化しません。



使用手順③

セーブ運転を解除する場合は

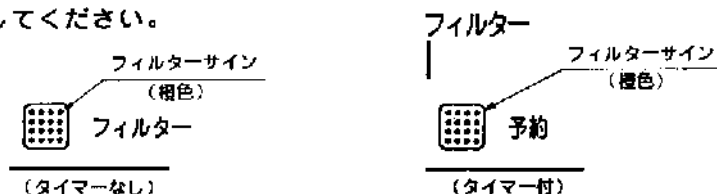
- セーブスイッチを再度押してください。セーブランプが消灯して、セーブ運転を解除します。

〈ご注意〉

設定温度が「+」(高)の場合、セーブ運転は働きません。

フィルターサイン

- 運転中にフィルターサイン(橙色)が点灯する場合があります。これは **エアフィルター(大・小)**・**温風吹出口** にほこりがたまっていたり、障害物で温風の出口や、入口が塞がれたりしているためです。21ページの「お手入れ」の項を参照して掃除をしてください。



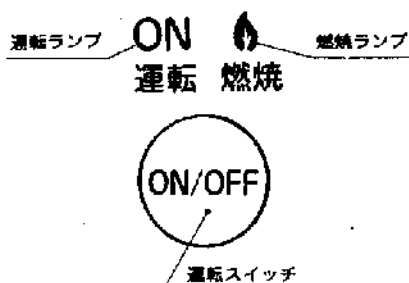
〈ご注意〉

- フィルターサインはほこりの掃除を促すためのランプです。安全装置ではありませんので、点灯しても器具は運転を停止しません。しかし、この状態のまま長く使用しますと異常過熱の原因となって運転を自動的に停止します。
- 運転したままほこりの掃除をしても、フィルターサインは消灯しません。一度運転スイッチを切ってください。

消火

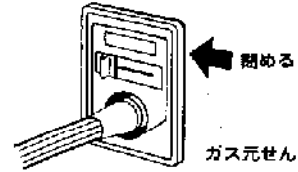
運転スイッチを押してください。運転ランプ(緑色)、燃焼ランプ(赤色)が消え、消火します。

- 消火後も器具内の過熱防止のために数分間、温風吹出し口から風が出続けます。この間は電源プラグを抜かないでください。器具の故障の原因となります。
- 燃焼中、お部屋のガス元せんの操作による消火はしないでください。
- 燃焼中、もしくは消火後すぐに電源プラグを引き抜かないでください。また他のお部屋への移動は、運転スイッチを「OFF」にして温風吹出し口から風がなくなった後、電源プラグを抜いて移動してください。途中で電源プラグを抜きますと、安全装置が働いて器具がしばらくの間使用できなくなることがあります。この場合はしばらくおいてから点火操作を行なってください。器具の故障ではありません。



使用手順④

- ご使用後は、必ずお部屋のガス元せんを閉めてください。



〈ご注意〉

●消火後の再点火

消火後再び運転される場合は、消火後約1分間は点火操作をしても点火しない場合があります。また必要以上に点火・消火をくりかえさないでください。着火音が大きくなったり、器具が過熱することがあります。再点火時に「ポツ」と音がすることがありますが、異常ではありません。

●点火したあとやルームサーモ(室温調節器)が作動したあと、および消火したあとに「チリチリ」と金属音がすることがあります。これは燃焼器部分の金属が膨張・収縮する際の音で異常ではありません。

停電時の処置

●停電時の処置

停電したときは、ガスは自動的にとまりますが、安全のためガス元せんを閉じておいてください。

- 再使用されるときは、燃焼ランプ、設定室温ランプが点滅していますので、一度運転スイッチを押してランプが消えたことを確認してから12ページの「点火」の順序で操作してください。

〈ご注意〉

使用中停電したときは、対流ファンが止まるため、器体上部およびエアフィルター部が過熱しますので、器体上部やエアフィルター部にふれないでください。(すぐに再通電したときは、対流ファンだけ回り過熱を防ぎます。)タイマー付の場合、約5分以上の停電があれば、時計表示は午前0:00の点滅表示をしますので、時計を合わせ直してください。

タイマー運転の方法 43-748-938-948-958型 43-749-939-949-959型

現在時刻合わせの方法

1. 電源プラグをコンセントに差し込むと、時計表示は「午前0:00」の点滅表示をします。

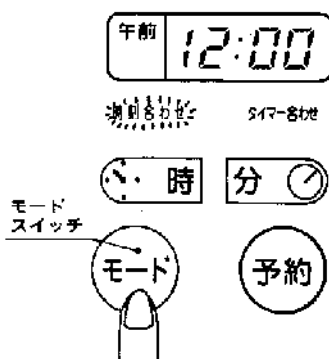


時刻合わせ 947-886



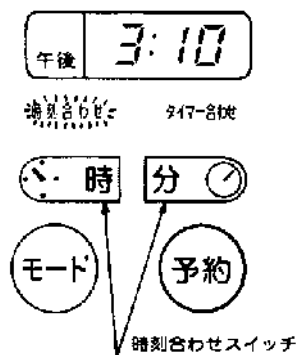
使用手順⑤

2. 「モード」スイッチを押してください。時刻合わせランプが点滅します。時刻表示は「午前 12:00」を表示します。



3. 時刻合わせの「時」、「分」スイッチを押して現在の時刻に合わせてください。
- たとえば現在時刻が午後3時10分の時は、「時」スイッチを押して午後3:00にします。次に「分」スイッチを押して午後3:10にします。
(午前・午後を確認してください)

- 「時」・「分」スイッチを1秒以上押しつづけると連続して表示が変わります。



タイマー予約時刻合わせの方法

4. 時刻合わせが終われば、再び「モード」スイッチを押してください。時刻合わせランプが消え、タイマー合わせランプが点滅します。時刻表示は「午前 6:00」を表示します。

〈ご注意〉

時刻合わせランプが点滅したままですと、時計は動きません。



使用手順⑥

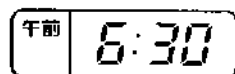
5.「時」、「分」スイッチを押してご希望の運転開始の時刻に合わせてください。

- たとえば午前6時30分に点火したい時は、「分」スイッチを押して午前6:30にします。タイマーの午前・午後を確認してください。

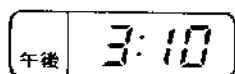
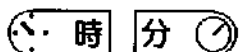
6.(タイマー)予約時刻合わせが終れば再び「モード」スイッチを押してください。タイマー合わせランプが消え、現在時刻の表示にもどります。

〈ご注意〉

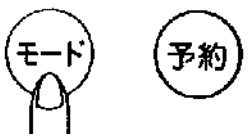
タイマー合わせランプ、時刻合わせランプが点滅したままですと、タイマー運転はできません。



時刻合わせ 時刻合わせ



時刻合わせ タイマー

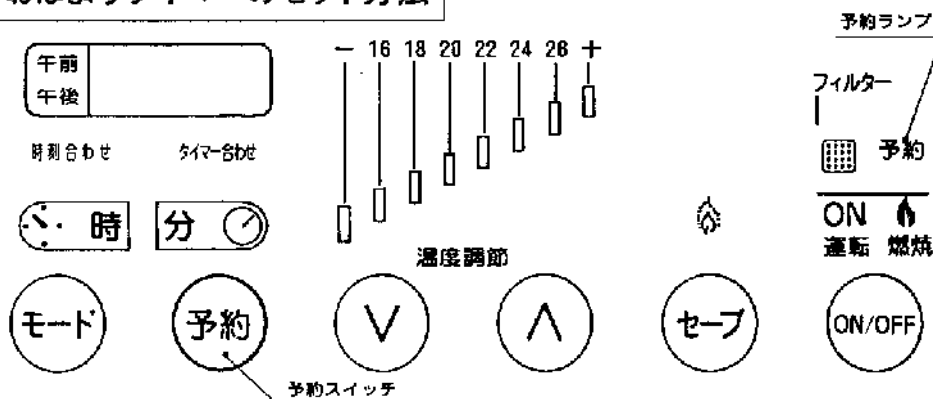


7.「モード」スイッチは、一度押すごとに「現在時刻合わせ」モード、「(タイマー)予約時刻合わせ」モード、「現在時刻表示」モードの順にモードが切り替わります。以後同様に切り替わります。

モード	スイッチの操作		ランプ表示	
	モード	「時」、「分」	時刻合わせ	タイマー合わせ
1. 現在時刻表示		—	● 消灯	● 消灯
2. 現在時刻設定	1回押す	時刻を合わせ	⊗ 点滅	● 消灯
3. 予約時刻設定	2回押す	てください。	● 消灯	⊗ 点滅
4. 1 に 戻 る	3回押す	—	● 消灯	● 消灯

使用手順⑦

おはようタイマーのセット方法



8. 予約スイッチを押して「予約」ランプ(赤)の点灯を確認してください。

- 運転中に「予約」スイッチを押すと消火状態になります。
- 「予約」状態(タイマー待機中)でも、予約時刻がくるまでの間は「運転」スイッチによる点火・消火ができます。その時も予約は解除されません。
- タイマー予約を解除する時は、再度予約スイッチを押すと解除されます。

〈ご注意〉

タイマー運転時の設定室温は、ふだんお使いの設定温度が24℃以上の時は22℃に、22℃以下の時はその設定温度になります。

9. タイマー予約時刻になると、運転を開始します。

〈ご注意〉

タイマーで運転を開始して約1時間経過すると、自動的に消火します。これは危険防止のためです。

(1時間以上連続して使用したい時は、タイマーで運転を開始してから、1時間以内に「予約」スイッチを押してください。「予約」ランプが消え、通常運転にもどります。)

10. 一度セットしたタイマー時刻は、マイコンが記憶しています。

- 設定時刻を変更したい時は、再度15ページの「タイマー運転」にしたがって、予約時刻を合わせなおしてください。

〈ご注意〉

- 時刻表示が「午前0:00」で点滅したときは、15ページの「時刻合わせ」にしたがって時刻を合わせなおしてください。
- タイマー運転中に強い地震、強い衝撃があったときは、タイマー運転しない場合があります。この時は再度運転スイッチを入れなおし、「予約」スイッチを押してください。
- 時刻合わせをしないとタイマー運転はできません。
- タイマー運転時は、必ずお部屋のガス元せんを開けておいてください。
- タイマー運転中、器具前方に障害物があると近接センサーが働いて器具の燃焼をとめ、燃焼ランプと温度ランプ「20」が点滅します。

使用時のご注意

安全装置が作動したときの処置方法

この



安全装置	働 き	安全装置作動時の表示
		燃焼・室温表示ランプ
不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に燃焼を停止する安全装置です。	燃焼ランプ———点滅 室温表示ランプ「16℃」— 点滅
消火センサー(安全装置)	使用中にバーナが消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。	
停電安全装置	燃焼中に停電があった場合は安全装置が作動し、運転を停止します。再通電されても自動的に再点火しません。	(再通電時) 燃焼ランプ———点滅 室温表示ランプ「18℃」— 点滅
過熱防止装置 (バイメタルスイッチ)	エアフィルター(大・小)が目づまりしたり、温風吹出し口に障害物があったりした場合には器具内が異常に過熱します。この場合、自動的にガス通路を閉じ消火します。	燃焼ランプ———点滅 室温表示ランプ「20℃」— 点滅
転倒時ガス遮断装置	器具が転倒した場合、激しい衝撃が加わった時などに作動して消火します。	燃焼ランプ———点滅 室温表示ランプ「20℃」— 点滅
過熱防止装置 (温度ヒューズ)	万一異常過熱したときに、温度ヒューズが切れて消火します。	
近接センサー (43-748-938-948-958型 43-749-939-949-959型)	タイマー運転中器具前方に障害物があると燃焼停止します。	燃焼ランプ———点滅 室温表示ランプ「24℃」— 点滅
電流ヒューズ	ご使用中なんらかの原因で過電流が流れると、電流ヒューズが切れて、使用できなくなります。	消 灯
ファンコントローラ (送風制御装置)	運転スイッチを「OFF」にしたあととも器具が冷えるまでファンを回転させる。	消 灯

ファンヒーターには、モニターランプによるお知らせ機能がついています。

原因	処置方法
<p>ガスが正しく燃えるためには、ガスの6～10倍もの空気が必要です。しめきった部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルター(大・小)がづよっても同様です。</p>	<p>十分部屋の換気を行ない、エアフィルター(大・小)部の掃除をおこなった後再点火してください。</p>
<p>ゴム管を踏んだり、ガス元せんが閉きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。</p>	<p>点検後、再点火してください。</p>
<p>停電した。</p>	<p>停電中は必ずガス元せんを閉じておいてください。15ページの「停電時の処置」をお読みください。</p>
<p>エアフィルター(大・小)が目づまりしている。 温風吹出し口に障害物がある。</p>	<p>エアフィルター(大・小)部の掃除や、障害物を取り除いた後、しばらく(5～6分)してから再点火してください。(電源プラグは対流用ファンが回っているあいだは抜かないでください。)</p>
<p>点火したまま器具を持ち運んだり、器具に衝撃を加えた場合、また転倒した場合に作動します。</p>	<p>いったん運転スイッチを「OFF」にもどし再点火してください。</p>
<p>異常過熱状態になった。</p>	<p>修理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。</p>
<p>器具前方に障害物がある。</p>	<p>前方の障害物を取りのぞき再点火する。 (毛足の長いじゅうたんの上に設置されている場合) (近接センサーは働きます。)</p>
<p>電気回路がショートした。</p>	<p>修理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。</p> <p>器具を消火する時、必ず働く安全装置です。処置する必要はありません。</p>

(ご注意)

安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

日常の点検・手入れ

点検・手入れの際のご注意

- 点検・手入れについては、下記の日常点検以外はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションに依頼してください。
- 点検・お手入れは運転スイッチを「OFF」にし、運転ランプ「ON(緑色)」の消灯を確認してからお部屋のガス元せんを閉め、必ず器具が冷えてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検で異常を見つけれましたら、24ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」を参照してください。
- 器具内部（安全装置、電気部品およびガスの通路部分）は絶対に分解しないでください。

点 検

- 43-742-932-942-952型 43-743-933-943-953型（タイマーなし）
ゴム管はガス用ゴム管を使用し、器具およびガス元せんともホースエンドの赤線まで十分差し込んでいますか。
- 43-748-938-948-958型 43-749-939-949-959型（タイマー付）
ガスコードや、強化ガスホースは、お部屋のガス元せんにきちんと差し込まれていますか。
- 器具のまわりや温風吹出口の付近に燃えやすいものはありませんか。
- 電源コードがいたんでいませんか。
- 器具の下や、エアーフィルター（大・小）・温風吹出し口などに、ほこりなどがたまっていませんか。

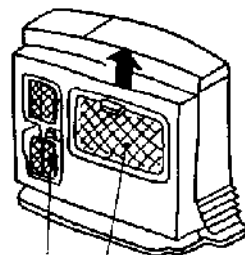
お手入れ

エアーフィルター（大、小）のお手入れ

- フィルターは1ヶ月に1回程度お掃除してください。また、フィルター・ラインが点灯した時はすみやかにお掃除してください。

エアーフィルター（大、小）の取りはずし方

- エアーフィルター（大）は図のように上方に引き出すとはずれます。

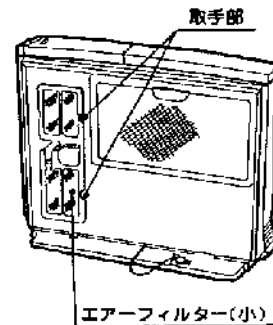


エアーフィルター（小）

エアーフィルター（大）

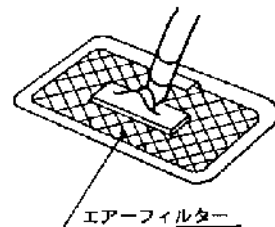
日常の点検・手入れ ②

- エアフィルター(小)は右方の取手部分を引っぱるとはずれます。



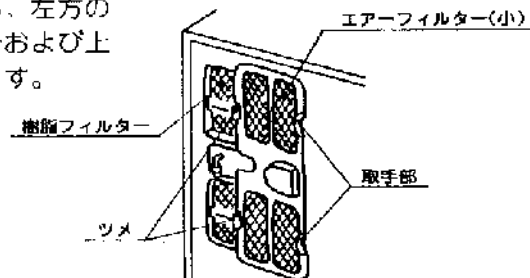
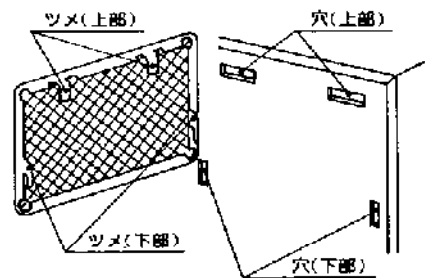
エアフィルター(大、小)のお手入れの方法

- エアフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機などでよく掃除してください。油などで特に汚れた場合は、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから十分に乾燥させてください。掃除が終わりましたら、「きちん」とさし込んでください。
- エアフィルター(小)の内側に取り付けられている樹脂フィルターの水洗いはさけてください。



エアフィルター(大、小)の取り付け方

- エアフィルター(大)は、裏面のツメ(上部2カ所、下部左右2カ所)を器具側の穴にはめ込み、まっすぐトへ止まるまで差し込んでください。
- エアフィルター(小)は、樹脂フィルターをもとの位置に必ずもどしてから、左方のツメ2カ所を差し込み、取手部分および上端・下端を押し込むと取りつきます。



日常の点検・手入れ ③

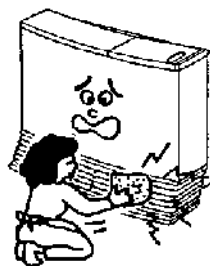
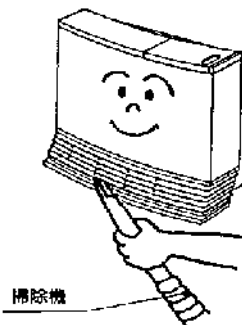
器具を持ち運びされる場合

- 図のように底部の両端をさげてください。



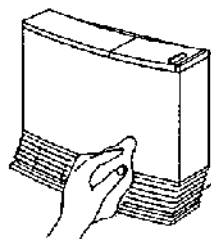
温風吹出し口のお手入れ

- 1ヶ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流用ファンが止まってから行なってください。
- 温風吹出し口に白い粉が付着することがありますが異常ではありません。やわらかい布でふき取ってください。
- 温風吹出し口を強くふきますと、吹出し口のルーバーが曲り、温風によって床（カーペット等）が変色することがありますのでご注意ください。



器具外装のお手入れ

- 本体ケースや温風吹出し口などが、ほこりなどで汚れたときは布などでふき取ってください。
- 化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどでふかないでください。塗装がハゲたり、色があせたりします。



故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのまま使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

現象 原因	処置方法						参照ページ	
	運転ランプが点灯しない(緑色)	点火しない(燃焼ランプが点灯しない)	スパーク音がしない	ガスの臭いがする	使用中に消火する	異常な音をたてる(消えてしまう)		
電源プラグの差し込み不足	○	○	○				電源プラグを確実に差し込む	11
ガス元せんの開き忘れ・開き不十分		○	○	○	○	○	ガス元せんを全開にする	12
ゴム管内に空気が残っている		○	○				点火操作をくり返してください	12
ゴム管の接続が不完全		○	○				確実に接続する	10
ガスの種類が違う		○	○	○	○	○	本体右側面の銘板を確認してください	4
ゴム管が長すぎる、ゴム管の折れ曲がり・つぶれ		○	○	○		○	不具合を除き再点火してください	10
ゴム管のひび割れ・穴あき		○	○				ゴム管を交換・先を切りつめる	10
設定室温表示ランプが「低漏」側になっている						○	設定室温より室温が高いため、「燃焼停止」になっている。設定室温表示ランプを「高温」側にする	13
換気が不十分である					○		30分に1回1分程度換気する	9
フィルターがつまっている。吹出し口に障害物がある		○	○	○	○	○	日常の点検・手入れを実施してください。障害物を除き再点火してください。	21
点火(燃焼を開始)したばかりである			○				点火時、少し臭うことがあります	—
スパーク装置の故障(コード外れなど)		○	○				点検修理を依頼する	—
安全装置が作動した	○	○	○		○	○	点検修理を依頼する	19 20

●処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションへご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法 ②

次のような場合は故障ではありません

現 象	説 明
はじめて使うときに、器具から煙や臭いが出る。	はじめてお使いになるとき、器体に付着した油がこげて、煙やおいが出る場合があります。しばらくすると自然になくなります。
着火したときに「ポッ」という音がする。	着火音で、異常ではありません。
点火・消火直後に「チリ、チリ」と1分間ほど音がする。	バーナが熱により、膨張・収縮するときの音ですから故障ではありません。
使用中に「シャ」と音がする。	これはガスの通過音で、異常ではありません。
運転スイッチを「OFF」にしても、しばらく温風吹き出し口より風が出ている。	器具内の異常過熱を防止するために燃焼停止後、送風機をしばらく運転しています。内部が冷えると自動的に止まります。
はじめて使うとき、または長時間放置後使用する場合、点火時に「におい」がする。	ゴム管の中に空気がたまっている場合、点火時わずかにガスのおいがあることがありますが故障ではありません。

長期間使用しない場合

おしまいになるときは、次の要領で手入れをしてください。

- 電源プラグをコンセントより抜いてください。

電源コードの収納方法

- 器具後面の下部センターにコード挿入穴（電源コードが出ているところ）があります。

電源コードを指でつまみ、少しづつコード挿入穴へ押し込んでください。

- ほとんど入りおわると、電源コードのプラグ部分を、図のようにプラグ固定部にはめ込んで固定します。

- お部屋のガス元せんを開め、ガス用ゴム管やガスコードをお部屋のガス元せんよりはずし、お部屋のガス元せんにキャップをしてください。

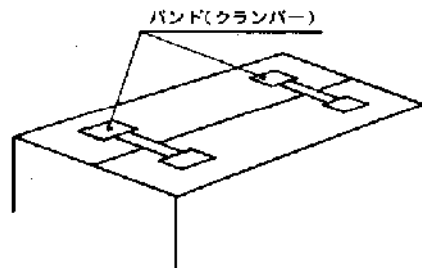
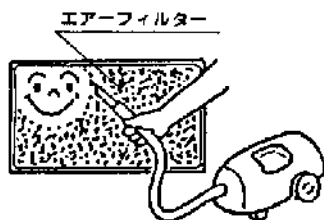
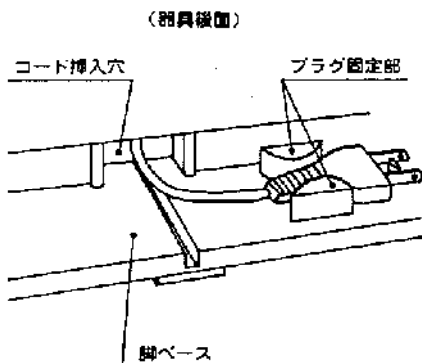
- 特にガス通路部分に、ほこりが入って通路を詰らせないように器具のゴム管口（ホースエンド）には、必ずキャップをしてください。

タイマー付の6C、6Aの場合は、強化ガスホースを取り付けたまま箱の中に納めてください。

- 温風吹き出し口と、エアーフィルター（大・小）のほこりを取り除いてください。

- お求めになったときの箱の中に正しく入れ、湿気の少ないところへ保管してください。保管場所は高温になる所や直射日光があたるところはさけてください。

- なお、梱包の際は付属のバンドを右図の要領で使用してください。



アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- 24ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買上げの店またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをご知らせください。

- (1)品 名……(ファンヒーター)
- (2)品 番……左側面下部に貼付してあります。

(例)

(N)43 - 742(U)

大阪ガス株式会社

- (3)現 象……(できるだけ詳しく)
- (4)お名前
- (5)ご住所
- (6)電話番号
- (7)道 順……(できるだけ詳しく)

点検整備のおすすめ(有料)

- 長期間、安全快適にご使用頂くために定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- 「点検整備」は、お買上げの販売店または最寄りの大阪ガス支社にご用命ください。(有料)
- 「点検整備」の内容は、下記の通りです。
 - (1)機能部品の点検、確認
 - (2)清掃整備

転居される場合

- ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区別があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買上げの店またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご相談ください。この場合調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

アフターサービスのお申し込み②

保証書について

- この器具には保証書がついています。

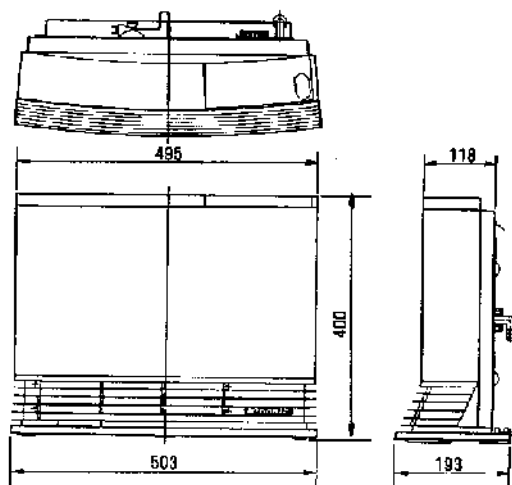
このファンヒーターは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。

保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

特 長

- 1 設置工事が不要で手軽に温風暖房機の快適さが得られます。また使用場所の移動が可能です。
- 2 室温変化に応じて燃焼量と風量を自動的にコントロールし、快適な暖房が得られます。
- 3 暖房の立ち上がりが早く、温風下吹き出しによる暖房効果のよさと、ルームサーモ（室温調節器）を備えたファンヒーターです。
- 4 プッシュスイッチ式のため、操作が簡単です。
- 5 フィルターサインにより、フィルターのお掃除忘れをお知らせします。
- 6 換気不足や、フィルターほこりつまり時に、自動的に燃焼をストップさせる不完全燃焼防止装置付きです。
- 7 英国王室デザイナーの一員のケネス・グランジ氏による、スマートでデラックスなイメージのデザインです。
- 8 設定温度に達すると自動的に設定温度を2℃迄下げる、セーブ運転機能で維持費の低トがはかれます。
- 9 おはようデジタルタイマー付の 43-748-938-948・958型 43-749-939-949・959型の場合、おめざめの前にお部屋を暖めることができます。
- 10 タイマー運転中、器具前方に障害物があると自動的に燃焼をストップさせる近接センサー付きです。

寸法図と仕様一覧表



項目	機種	予約タイマーなし				おはようデジタルタイマー付			
	型式名	43-742型シリーズ				43-748型シリーズ			
	ガス種	HF2502				HF2502T	HF2502TZ		
	都市ガス	都市ガス	都市ガス	LPガス	都市ガス	都市ガス	都市ガス	LPガス	
	6C	6A	13A		6C	6A	13A		
ガス消費量(kcal/h)	2,500	2,500	2,500	0.21kg/h	2,500	2,500	2,500	0.21kg/h	
暖房のめやす	6~9畳 (10~15㎡)								
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	400×495×118(脚部分 193)								
重量(kg)	9								
電気消費量(W)	23		26		24		27		
	(点炎スイッチ「OFF」のとき:約3W)				(点炎スイッチ「OFF」のとき:約5W)				
接方	φ 9.5mmガス用ゴム管				3/8インチネジ	小口径迅速継手			
統電	交流100V、60Hz(電源コード長さ2m)								
燃焼方式	ブンゼン燃焼式								
給排気方式	開放式								
放熱方式	強制対流式								
点炎方式	交流電源連続放電点炎式								
安全装置	○消炎センサー ○不完全燃焼防止装置 ○過熱防止装置(バイメタルスイッチ、温度ヒューズ) ○転倒時ガス遮断装置 ○電流ヒューズ ○停電安全装置 ○逆炎時安全装置								

寸法図と仕様一覧表②

項目	機種	予約タイマーなし				おはようデジタルタイマー付			
	型式名	43-743型シリーズ				43-749型シリーズ			
	ガス種	HF3002				HF3002T	HF3002TZ		
		都市ガス	都市ガス	都市ガス	LPガス	都市ガス	都市ガス	都市ガス	LPガス
	6C	6A	13A		6C	6A	13A		
ガス消費量(kcal/h)	3,000	3,000	3,000	0.25kg/h	3,000	3,000	3,000	0.25kg/h	
暖房のめやす	8~12畳 (13~20㎡)								
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	400×495×118(脚部分 193)								
重量(kg)	9								
電気消費量(W)	24		27		25		28		
	(点火スイッチ「OFF」のとき:約3W)				(点火スイッチ「OFF」のとき:約5W)				
接ガス	φ 9.5mmガス用ゴム管				3/8インチネジ	小口径迅速継手			
続電気	交流100V、60Hz(電源コード長さ2m)								
燃焼方式	ブンゼン燃焼式								
給排気方式	開放式								
放熱方式	強制対流式								
点火方式	交流電源連続放電点火式								
安全装置	○消火センサー ○不完全燃焼防止装置 ○過熱防止装置(バイメタルスイッチ、温度ヒューズ) ○転倒時ガス遮断装置 ○電流ヒューズ ○停電安全装置 ○逆火時安全装置								

おねがい

ガスくさいときは、お部屋の元せんを閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本 ガ ス ビ ル サ ー ビ ス セ ン タ ー	社 番	541	大阪府東区平野町5丁目1	☎大 阪 08 (202) 2221
兩 支 社	社 番	547	大阪府西成区玉出東2丁目9番41号	☎大 阪 08 (852) 0001
北 支 社	社 番	532	大阪府淀川区・三本町3丁目6番35号	☎大 阪 06 (301) 1251
堺 支 社	社 番	580	堺市住吉橋町2丁目2番19号	☎堺 0722(38) 4131
北 摂 支 社	社 番	589	高槻市藤の屋39番6号	☎高 槻 0726(91) 0381
阪 神 支 社	社 番	662	西宮市和上町4番11号	☎西 宮 0799(28) 3101
東 部 支 社	社 番	578	東大阪市瑞穂2丁目3番17号	☎河 内 0729(62) 1131
京 阪 支 社	社 番	573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚 方 0720(44) 1251
神 戸 支 社	社 番	650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神 戸 078(576) 5231
京 都 支 社	社 番	604	京都市中京区烏丸御池西町358	☎京 都 075(231) 8151
奈 良 支 社	社 番	631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈 良 0742(44) 1111
和 歌 山 支 社	社 番	640	和歌山市本町1-1-1	☎和 歌 山 0734(31) 2481
姫 路 支 社	社 番	670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫 路 0792(85) 2221
東 播 支 社	社 番	676	加古川市加古川町粟津29の1	☎加 古 川 0794(21) 1801
豊 岡 支 社	社 番	668	豊岡市三坂町6丁目59番地	☎豊 岡 07982(3) 2221
湖 南 支 社	社 番	525	草津市通分町字荒畑680の1	☎草 津 0775(62) 5311
彦 根 支 社	社 番	522	彦根市大東町12-1-1	☎彦 根 0749(22) 3131
(長 浜 営 業 所	社 番	526	長浜市南貝服町3番4号	☎長 浜 0749(62) 2171)

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社